

Software Release MX-V4.1.4.70 (リリース済み)

— 全ての Q24M, D24M, M24M, T24M, D14Di, S14 カメラに 対応

作成日: 2013 年 03 月 04 日 掲載日: 2013 年 03 月 07 日

必読: アップグレードに関する注意事項

- このソフトウェア・バージョンには重要な改善点と向上点が含まれます。アップグレードを実行する前に、必ず最新バージョンの変更点と制限内容のご確認をお願いします(以下、**既知の制限**をご確認ください)。T24M カメラのソフトウェア・バージョンを **4.0.4.x** よりも以前のものにダウングレードするには、**MOBOTIX** のサポートが必須です。アップグレードを実行する前には、必ずコンピュータに現在のカメラ設定値を保存して下さい。
- ソフトウェアのアップグレードを実行すると、カメラは複数の項目に関しては自動的に設定値の調整を行います。調整後、保存された設定値は、カメラのソフトウェア・リリースが **4.1.x** よりも古いものには使用できません。
- **D12D** の設定ファイルを **D14Di** へアップロードした後は、必要に応じて調整された設定値が正確に機能しているか確認をしてください。

改善点と向上点

iPhone, iPad, iPad mini, iPod touch 対応の最新 MOBOTIX APP のサポートに関して

このバージョンでは、Apple 製機器に対応した最新の **MOBOTIX App** をサポートするための改良点が含まれています。最新ソフトウェアへのアップデートは、**MOBOTIX App** をご利用される場合と、**App** からドア・ステーションや他のカメラの全ての機能をご利用になる場合に必須となります。

- ソフトウェアには、カメラを遠隔操作したり、録画されたビデオや音声データを最適に再生したりするために、画像解像度やフレームレートを低減させて帯域幅要件を制限する機能が含まれます。
- カメラが **TCP** 接続から **MOBOTIX App** へ到達できない場合、**GSM** 電話接続のフォールバック機能に接続されます。この機能を使用可にするには、**Admin Menu > Video Door Station > Bell Behavior and Video Mailbox** ダイアログから操作してください。既に応答用の電話プロフィール設定が定義されていることをご確認ください。

最新画像フォーマット: HD と FullHD

このソフトウェアは、新しく **16:9** の画像フォーマットである **HD(1280×720 pixels)**と

FullHD(1920×1080 pixels)をサポートします。

注意:**HD**と**FullHD**の画像フォーマットは、カメラの**CMOS**センサ**(4:3)**の縦横比と異なります。フル画像表示をした場合に画像の一部が欠落することから、**HD**と**FullHD**の画像フォーマットでフル画像録画はできません。

「Normal」画質と工場出荷時のデフォルト変更

解像度が**XGA(1024×768 pixels)**と**Mega(1280×960pixels)**では、「Normal」画質の設定に変更が加えられました。この設定では、フレームレートの向上と同時に、若干の画質低減が確認されます。より良い画質を実現するためには、従来の「**Image Quality=High**」をご利用ください。この変更に伴い、工場出荷時のデフォルトが、「Normal」から「High」へと変更されました。工場出荷時のデフォルト解像度である**XGA**を使用する場合には、先行バージョンと同じ結果になります。

その他の改善点、向上点、変更点

・T24 カメラのフル画像録画

工場出荷時のデフォルト設定により**T24**カメラのフル画像録画は使用不可にされています。

・録画時のフレームレート最適化

アプリケーションがカメラからのライブ画像のストリームを要求しない場合、特定の設定により録画時のフレームレートが増加します。

・PTZ の位置読み込み

事前に定義された**PTZ**の位置を変更する場合、カメラはゆっくりと新しい位置へ移動するのではなく、素早く切り替わります。

・マイクロフォンの**Noise Suppression(ノイズ抑制)**を調節

Noise Suppression (echo cancelation が使用可の場合もアクティブ)が低減しています。

・ActiveX の最新証明書

ActiveX コントロール・バージョン **1.7.1.0** の証明書が新しくなりました。

・フラッシュデバイスのセルウェアの書き込み

内部のフラッシュデバイスのセルウェア書き込みが調整されました。

注意:

- ソフトウェアのアップデートと工場出荷時のデフォルトに再設定を行うと、表示された値の増加が予想されます。
- この値は、設定ファイル内のファイルサーバセクションにある **MAXIMUM_BLOCK_SWEEPS** パラメータで調整することが可能です(**Admin Menu>システム設定>Edit(エディット)**)。

・トルコ語のダイアログ

このリリースでは全ダイアログをトルコ語で利用できます(オンラインヘルプ以外)。

バグ修正

- ・ベルが鳴った時の **T24** ドアステーションから **Grandstream** への音声
カメラからの音声を **T24** のドアベルが鳴った場合に使用すると、**Grandstream IP** 電話への **SIP** 接続ではビデオのみが表示されましたが、音声が含まれていませんでした。
- ・**SIP** サーバを使用した電話転送
外部、もしくは、カメラ内部の **SIP** サーバを使用した電話転送が正常に動作しませんでした。
- ・**Polycom** 社製の電話からカメラへのビデオ **SIP** 接続確立ができませんでした
Polycom 社製の電話からビデオ **SIP** 接続(**H.264**)の確立はできません。**Polycom** 社製電話との接続を確立するためには、カメラの設定ファイルを編集する必要があります (**Admin Menu > システム設定 > Edit(エディット)**)。 **audionotify section** に **VOIPVIDEOSENDRECV=1** というラインを追加してください。
- ・電話からカメラを呼出すと、**Grandstream GXV3140** の初期表示画面はフル画像ではありませんでした。
Grandstream のソフトウェア変更に伴い、カメラはデフォルトで **Grandstream** の電話にフル画像を表示することができませんでした。**Grandstream** はデフォルトの **Picture-in-Picture** 表示を行いました。
- ・**Grandstream** の電話からシステムの復元をすると固有のウェブパスワードを消去しました。
Grandstream の電話からシステムを復元すると、ウェブアクセスのパスワードを「**empty**」と設定して消去しました。パスワードの自動設定を引き続き行うも失敗に終わりました。電話のウェブインターフェースから手動で新しいパスワードを設定する必要があります。
- ・ナイトセンサ搭載の **D14** と **S14** カメラが暗い物体や画像の暗い範囲では **MxPEG** の認証に問題がありました。
カメラのナイトセンサでは、画像変化の認識に遅れがありスムーズではない人工的なチルト機能を表示しました。
- ・**D14** と **S14** カメラモデルの暗い照明環境下における時系列での画像ノイズフィルタ
動く対象物に対する画像ノイズフィルタが改善されました。
- ・**IP** ビデオドアステーション(**T24**)でフル画像録画が使用不可
IP ビデオドアステーション(**T24**)でフル画像録画を使用可能にすると、カメラはデフォルト設定を使用しました。
- ・**SIP** 利用可能なカメラモデルの電話プロフィール数が **20** に制限されていました。
アウトバウンドの電話プロフィールで定義が可能な数が **150** に向上されました(**Admin Menu > Outgoing Calls Settings**)。
- ・**Cisco9971** へのビデオ電話
Cisco Call Manager を利用して **Cisco9971** へビデオ **VoIP** 電話をかけると、ビデオが正確に動作しませんでした。
- ・**OS X Mount Lion** で **Safari** を使用したソフトウェアのアップデート
OS X バージョンで **Safari** を使用すると、カメラのソフトウェア・アップデートが行えま

せんでした。

既知の制限

・S14 はドアステーション機能がありません

このカメラモデルは、**DoorMaster** や **KeypadRFID** モジュールと併せた使用ができません。また、ドアステーションの **Grandstream** 電話の自動設定や、手動によるメールボックス設定もサポートされません。

・「物体追跡」機能

Admin > Lens Configuration ダイアログから対応するレンズ設定を行っている、**L11** レンズを装着した **Hemispheric** カメラや **L22** を装着した他のカメラでは物体追跡(OT)を使用することができません。**L22** レンズを装備したカメラでこの機能を使用するには、ダイアログから他のレンズを選択します(例:**L43**)。この場合、補正済み機能は使用できません。

・カスタム画像設定を使用する場合の **MxAnalytics** の問題

カスタム画像エリアや、反転および画像回転機能と **MxAnalytics** を併用すると、画像解析が正確な結果を表示しない可能性があります。

・SD カード暗号化キーの表示

Formatter Wizard: MxFFS Volume Partitioning ダイアログから暗号化キーを入力してウィザードを閉じると、**Admin Menu > Storage on External File Server/ Flash Device** ダイアログは暗号化キーを表示しませんでした。キーの表示にはダイアログのリロードが必要です。

・ソフトウェア **4.0.4.28** の **T24** ビデオドアステーションをアップデート後 **VoIP** リモートステーションに接続ができません。

T24 ビデオドアステーションのソフトウェアを **4.0.4.28** から **4.1.4.10** にアップデートすると、設定済みの **VoIP** リモートステーション(例:**Grandstream** ビデオ電話)への接続ができなくなります。これを解決するには、正しい **SIP** プロキシを手動で設定する必要があります(**Admin Menu > Outgoing Calls Settings** ダイアログ)。

・D14Di-Sec-180° モデルでのウィンドウ定義

このモデルは、露光ウィンドウ、動体検知ウィンドウ、ぼかし画像領域ウィンドウはフル画像表示モードからのみ定義することができます。

・翻訳

カメラのウェブブラウザインターフェイスは、英語とドイツ語以外の全言語で翻訳が不完全です。予めご了承ください。